



特集

留萌高校の教育活動を支援しています

市では、高校卒業までは地元で家族とともに過ごしてもらえ環境の充実に向けて、取組を進めています。

問 市・教育政策課

TEL 42-3006

1人1台端末等の整備

道立学校では、原則家庭1人1台の端末を用意する必要があります。

市では、令和3年度に510台を購入し、4年度からは全生徒に貸与しています。

学習用教材プログラム

AIにより生徒一人ひとりの理解度に応じた出題を行うことで、生徒の学力定着を目指す教育プログラム導入に必要な費用を補助しています。

各種費用を助成

模擬試験、各種検定、文部科学省認定の民間試験、ベネッセの学力診断テストなどの費用の半額を助成しています。

大手進学塾との連携

進路説明会などへの講師派遣

生徒や保護者に対して、全国の受験生の現状や進路を実現するための取組などを情報提供するため、高校で行う進路説明会などに河合塾の講師を派遣します。

- ◎1学期までに次の派遣を行いました。
- 6月10日 3学年 年次分野別進路ガイダンス
保護者（全学年）向け進路説明会
- 7月9日 1学年 進路ガイダンス
- ◎今後の予定
- 11月12日 2年生進路ガイダンス



大学進学者向けオンライン特別講義

高校では、日頃の学習指導に加えて同校教職員による夏季講習・冬期講習を行い、生徒の希望進路の実現に向けた取組を行っています。

市では、高校での学びと連携し、大学進学希望者を対象に、模擬試験の振り返り等を内容とした河合塾札幌校の講師によるオンライン特別講義を開催し、受験に向けて生徒の学力を底上げします。

オープンキャンパス参加支援

学力向上を目的とした留萌高校の魅力づくりの一環として、オープンキャンパスに参加する生徒への送迎支援を実施します。

- ◎8月4日開催の北大オープンキャンパスに3名が参加しました。



JALマナーセミナー

日本航空株式会社の客室乗務員を講師に招き、マナーや接客などのノウハウをレクチャーしていただきます。



魅力発信強化事業

パンフレット制作費の補助や、歩道橋に掲示する横断幕、動画の作成を通じて留萌高校の魅力を発信しています。



部活動充実支援事業

物価高騰を受けて、保護者が負担する体育文化活動後援会費の値上げ分の半額を助成しています。

■間口の維持・確保に向けて

卓球・フロカンなどの越境入学生の受入れ

留萌市学生移住応援補助成金等により、現在卓球4人（3年生）、クロスカントリー5人（3年1人、2年3人、1年1人）の計9人を受け入れし、家賃の助成などを行っています。

※中学生2人（卓球）も受け入れています。



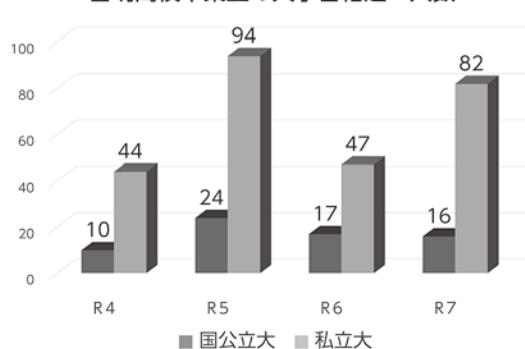
再生可能エネルギーに対応できる人材育成

重要港湾を有する地域特性を生かして、大水深を有する港湾施設などの産業インフラを結びつけ、風車建設関連分野やメンテナンス産業の拠点としてもポテンシャルが高いことから、保守点検管理に従事する人材確保を見据えて、留萌高校の重要性が高まっています。

大学進学に向けた取組

これまで進学ガイダンス、面接・小論文指導などを行ってきました。学校においては単位制の趣旨を生かした学習指導体制の構築、普通科の進学希望者に7時間授業の実施、英語・数学の習熟度別少人数指導による基礎学力の向上などを実施しています。

留萌高校卒業生の大学合格延べ人数



右記のQR（市HP）から詳しい内容を確認できます▶

